

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	北方町立幼稚園		
実 施 期 間	平成25年11月13日(水)～11月14日(木)		
実 施 概 要	○地域の方、未就園児との交流 ・サツマイモの苗入れを指導して下さった地域の方や、幼稚園の周りの地域の方、未就園児を誘っておいもパーティを開催し、収穫を喜び合う。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	29人	計 74人
	地域関係者	45人	
実 施 状 況	・5月地域の方からサツマイモの苗の入れ方を教えてもらい、大切に世話をし、10月収穫を迎えた。地域の方や保護者、未就園児と一緒に収穫を喜びあいたいという思いから、おいもパーティを開催する。 ・手紙の配布、ポスターなど掲示して地域の方等に「おいもパーティ」を広める。 ・来ていただいた地域の方、未就園児にチケットを渡し、一人一人を会場まで案内する。 ・収穫したサツマイモを食べてもらい、収穫を喜び合う。 ・歌や竹太鼓を見てもらったり、一緒に歌を歌ったりして園児達と楽しいひと時を共有してもらおう。		
成果及び課題	○苗入れを指導して下さった地域の方からは、思いがけない誘いに驚いたが、こうした交流はとても嬉しい。子どもと「ちゃんと水やったよ」「大きくなったよ」と言葉を交わし合う姿も見られた。こうした会話を聞いたことから、苗入れだけで終わるのではなく、収穫の喜びまで関わりをつなげることができたことは、子ども達にもよかった。1回だけの交流で終わるのではなく、ずっとつなげていきたい。 ○幼稚園の園児と関わりはほとんどない状況の中であり、何かないと来ることができない。しかし、こうした機会をつつてくれることで幼稚園の取り組み、子どもたちの様子がわかる。楽しい一日となったと喜んでくださった。 ○子どもを育てていくには、幼稚園だけで行うのはとても難しい時代になってきている。子どもを育てていくためには、幼稚園、地域、家庭が連携を図っていくことが大切であると考えている。そのためにも地域に開かれた幼稚園となるよう今後も地域に積極的に働きかけていきたい。		